様式第５－（イ）－②

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－②）（記入例） 　　　　　　 　　　　　　　　　〇〇年〇〇月〇〇日 　福生市長　加藤　育男　宛て**押印**　個人事業主：実印　　　　法　人　：実印（会社） 　 　　　　　　　　　 申請者 　 住　所　　　　　福生市本町５番地　　　　 　　　　〇〇商事 　  　　　　　　　　　　　　　氏　名　　代表取締役　福生　太郎　　　印　　　　私は、　　　　　　　　　　（注２）を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。**小数点第２位以下を切り捨て**(例）5.1234％は5.1％14.5678％は14.5％4.999％は 4.9％14.987％は14.9％記　売上高等 　　 Ｂ－Ａ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　指定業種の減少率　　　　〇〇.〇％ 　　 Ｂ ×100 　　　　　　　　　　　　　　　　　全体の減少率　　 　　　　〇〇.〇％ Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等 　　　　　 指定業種の売上高等　〇,〇〇〇,〇〇〇円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　全体の売上高等　〇,〇〇〇,〇〇〇円　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　指定業種の売上高等　〇,〇〇〇,〇〇〇円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　〇,〇〇〇,〇〇〇円 |

（注１）本様式は、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

　　　　本様式は一つの指定業種に属する業種を営んでいる場合にも使用する。

　　　　その場合には、指定業種の売上高等は申請者全体の売上高等を記載する。

（注２）には、主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

**認定終了後、福生市長の印を**

**押印し返却いたします。**

福生シ発第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

　申請のとおり、相違ないことを認定します。

　　（注）本認定書の有効期間：令和　年　月　日から令和　年　月　日まで

　　　福生市長　加藤　育男